

KYOSHINKAI

INNOSHIMA

2025.11
No.289

8/21 (木) 夏休み マツダミュージアム・ZOOM-ZOOM スタジアム見学会開催

因島郷心会では、8月21日(木)に尾道・三原郷心会と合同で「マツダミュージアム・ZOOM-ZOOM スタジアム見学会」を6会員15名様(全体13会員32名様)で開催いたしました。

夏休みということで、子供さんを含む家族でマツダミュージアムとカーブの球場施設を見てもらいたい、という企画でした。マツダミュージアム見学では、最初にマツダの歴史説明があり、その後歴代マツダ車や工場の現場をガイドさん付きで見学する行程となっており、参加者の皆さんもガイドさんの詳しい話しに関心をもっておられました。

広島市文化交流会館で昼食後は、皆さんお待ちかねのマツダ ZOOM-ZOOM スタジアム見学でした。このカーブ球場見学では、普段球場に來ても見ることのできないバックヤードを見学しました。カーペンチ、ウォームアップ室、ブルペン、バックスクリーン下等をツアーガイドさんに案内いただき、最後の記者会見室ではほとんどの方がカーブユニフォームを着て記念撮影をされていました。皆さんには思い出に残る見学会になったのではないかと思います。



開催場所：マツダミュージアム・ZOOM-ZOOM スタジアム

9/15 (祝・月) 劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」観劇鑑賞会開催

因島郷心会では尾道郷心会と合同で、9月15日(祝・月)に劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」観劇鑑賞を11会員22名様(全体92名)で開催いたしました。

「赤毛のアン」は孤児院で育ったアンが、村に住む老いた兄妹にもられ、成長していく物語です。当初兄妹は、孤児院で男の子を希望したのが、手違いで女の子のアンがやって来たため、孤児院に帰そうとします。しかし、徐々にアンの人柄に魅了されていき迎え入れることとなります。また村人からもアンのおおきな個性が騒動となり、最初は受け入れられませんでした。少しずつ慕われて行きます。その様子がミュージカルで表現され、音楽に合わせた踊りもきれいにまとまっています。

途中、休憩を入れた約3時間でしたが、あっという間でした。劇団四季のミュージカルを初めて見た会員様も「最初の音響・踊りから感動した」「また違うミュージカルにも行きたい」という声がありました。

開催場所：ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ



10/13 (祝・月) 大阪交響楽団ブラス・アンサンブル・コンサート鑑賞会開催

因島郷心会では、10月13日(祝・月)に三原・尾道郷心会と合同で「大阪交響楽団 ブラス・アンサンブル・コンサート」ポポロ主催公演鑑賞会を、9会員18名様(全体23会員45名様)で開催いたしました。

メンデルスゾーンの「結婚行進曲」、ヘンデルの「ハレルヤ」やシューベルトの「アヴェ・マリア」などの名曲を、煌びやかさと深みをあわせ持つ金管五重奏で奏で、皆さんにもなじみの曲でした。また子供さんにも人気のある「となりのトトロ」メドレーでは多くの方が音頭をとって聞かれたようでした。

大阪交響楽団の名手たちによる緻密なアンサンブルと豊かな表現力に鑑賞者皆、拍手を送られたようでした。また、アンコールは無しという話でしたが実際にはアンコールに応じて頂き、参加された方は今回のコンサートに満足されていたと思います。

開催場所：三原市芸術文化センターポポロ



10/26 (日) パンづくり教室開催

因島郷心会では、10月26日(日)に「パンづくり教室」を、5会員15名様で開催いたしました。この度は、土生で飲食関係のお店「Cafe&Bar in the SUN」を経営しておられます寺本様に講師を依頼し、「フォカッチャ」のパンをつくりました。

今回は、「皆さんでアレンジしてつくってみましょう」という趣旨のため、こねる・焼くの指導以外は、参加者も独自にパンにのせる材料や付ける材料を選びました。

最初のパンをこねる工程が力がいり、時間もかかるため、皆さん苦勞しておられました。子供さんが悪戦苦闘してパンをこねている中、早くこねあがった他の会員さんがお手伝いされている場面も見かけられました。

焼き上がりには時間がかなり待つ間がありましたが、出来上がった自家製パンは、皆さん美味しく召し上がることができたのではないのでしょうか。

会員さんアンケートでは、お菓子づくり・季節の料理づくり他食べ物づくりの要望や「親子で参加できよかった」との意見もありました。



開催場所：田熊公民館

11/8・9 (土・日) 広島サンダースバレーボール観戦会(ジェイテクト STINGS 愛知戦)開催

11月8・9日(土・日)に因島郷心会では、「広島サンダース観戦会(ジェイテクト STINGS 愛知戦)」を2日間、参加18会員51名様で開催いたしました。

今年度は、申込の段階で昨年度の同時期に比べ20会員様も申込が多く、抽選により参加できない会員様も多くありました。事務局としては8日(土)の1試合だけ視察に行きましたが、地元開幕戦ということで応援のチアリーダーも含め、盛り上がっていました。

試合は広島サンダースが1セット目は競り勝ち、逆に2セット目はラリーの応酬の上競り負けました。しかし、3セット目に先にマッチポイントを相手に迎えられてからの逆転勝ちで一気にテンションが上がりました。勢いに乗る4セット目の最後は広島サンダースのブロックが完璧に決まり、セットカウント3対1で広島サンダースの勝利が決定しました。

この日に見に行かれた会員様には満足な結果となりました。(次の日は広島サンダースが敗れました)



開催場所：エフピコアリーナふくやま

CONTENTS

◆開催イベント

- ・夏休み マツダミュージアム・ZOOM-ZOOM スタジアム見学会開催
- ・劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」観劇鑑賞会開催
- ・大阪交響楽団ブラス・アンサンブル・コンサート鑑賞会開催
- ・パンづくり教室開催
- ・広島サンダースバレーボール観戦会(ジェイテクト STINGS 愛知戦)開催
- ・汐待亭様出店イベント(MAZDA FAN FESTA 2025 at FUJI SPEEDWAY・ひろしまフードフェスティバル 2025)
- ・マツダ車展示(2025 因島水軍まつり・第6回造船鉄工祭)

◆会員様紹介

- ・内海エンジニアリング株式会社

◆因島のお店紹介

- ・有限会社岡野美容室
- ・Mr.Vanilla

◆因島の職人

- ・有限会社芸熔設備(GOLF LOAD)

本日は、造船業で活躍しておられます有限会社芸熔設備社長の箱崎総志様が経営される、尾道市高須のゴルフシミュレーションルーム「GOLF LOAD」にてお話しをお伺いいたしました。

有限会社芸熔設備は内海造船株式会社とのつながりが強く、船体ブロックを場内協力会社として、本社瀬戸田工場と因島工場それぞれ1ラインを任せられ製造されています。ブロックの単位は15m角で約60トン程ということです。これらは1週間から10日程度で鋼板からブロックに姿を変え次々と船台に送り出されます。

箱崎様は18歳からの4年間を大阪で過ごされ、22歳で因島に戻り、内海造船株式会社旧田熊工場・因島工場船体ブロックの製造に携わられました。

今までで大変だったことを聞かせて頂きますと「補償工事で仕事が多量に入り、作業人員が不足した時、四国他から伝手をたどって人員を集めた、これは辛かったが楽しかった」と言われました。様々な経験を積み、現在、お父様の後を継がれ2代目の社長を務めておられますが、悩み事は人材育成だと言われます。有限会社芸熔設備ではインドネシアを主体とした3年間の技能実習制度を早くから活用され、優秀な人材を特定技能1号として更に5年、その後技能2号として長く働ける、という人材育成の流れをつくられています。しかし、「技術の安定的な継承と



室内でスクリーンに向かって実際のボールを打つと、それが映像に反映されます。機械の精度でかなりリアルなゴルフが楽しめます。飛距離や方向、ボールのスピンの量まで数値化されますので練習にも役立ちます。

箱崎様は、若い頃からの趣味のゴルフを仕事にしたら楽しいのでは?、と考えられ、2024年2月に尾道の高須にインドアゴルフ&バー「GOLF LOAD」をオープンされました。

この施設はgolf landの最上位機種システムを採用し、日本の有名なコースはもちろんですが、世界各国の著名なコースも実際のコースと同じ感覚で体験でき、臨場感あふれる場所となっております。

●営業時間帯
昼(12時~18時)
お一人当たり1時間1,200円
夜(18時~24時)
お一人当たり1時間1,500円
月・火曜日は昼営業のみ、水曜日定休日、木・日曜日は昼・夜営業

因島郷心会会員様特典 左記のクーポンを「GOLF LOAD」にご持参で、1時間無料体験

是非、尾道のオーガスタを体験下さい。
GOLF LOAD

GOLF LOAD
golf & bar

有限会社芸熔設備
〒722-2324 尾道市因島田熊4159-12
TEL:0845-22-8138
(GOLF LOAD)
〒729-0141 尾道市高須町838-1
TEL:080-2040-8609

さらに、多種多様な練習モードもあるところで、天候に左右されず快適なゴルフが楽しめます。また、バーが併設されており、また、カウターでお酒を飲みながら楽しむことも可能です。同様の施設は尾道には無く、福山に少しある程度のみです。

箱崎様は、内海造船事業協同組合の代表理事に就任されており、場内の協力会社を束ねる事にも尽力しておられます。最後に箱崎様は「将来、郷土でもある因島をより良い場所にするために微力ながらも尽力したい」と言われました。

汐待亭様 出店イベント

MAZDA FAN FESTA 2025 at FUJI SPEEDWAY ひろしま
フードフェスティバル 2025



マツダ車展示イベント

2025 因島水軍まつり



第6回造船鉄工祭



会員様紹介

内海エンジニアリング株式会社

本日は、内海エンジニアリング株式会社社長の橋本祐司様・取締役営業部長の藤原玄様にお話を伺いました。
内海エンジニアリング株式会社様は因島・瀬戸田をベースに約140名の従業員を抱えられ、

- 建設事業
- 自動車整備工場
- ギフトショップ経営
- ホテル経営（ナティーク城山）以上の4本柱に
- 内海造船株式会社サービスの部門
- 筏の整備やサンドブラストプラント運営

など、多岐にわたる事業分野を構成されておられますが、本日は建設事業のお話しを中心に伺いました。

建設業の許認可はほぼ全て揃われているので、地元密着で迅速に対応することをモットーに水道管の敷設や樋門（以下



引用 ゲートの開閉によって逆流を防いだり、排水を行ったりする施設 などの公共工事（太陽光電池設置含む）・家ごと丸ごとリフォーム・大規模な施設の浄化槽管理などが建設事業の約半分を売上げています。特に太陽光パネルは国内メーカーのシャープを継続して使用され、安全安心と長期のメンテナンスには深いこだわりがあるということです。

売上げの残り半分は、内海造船株式会社の本社瀬戸田工場・因島工場の場内ということで、高圧電気工事や配管工事を担われているということです。

ホームページには左記の記載がございます。（部分転載）

青い海に浮かぶ、多島美と称される島々。
今や世界中から注目を集めるこの地には、かつて日本最大の海賊とも言われた村上水軍がいました。

そして時代は流れ、瀬戸内の暮らしを「守る」役割は今、この地の企業が担っていると言っても過言ではありません。古くから造船の町と呼ばれた島で地道に造船業を営んできた内海造船。



そのグループ会社である私たちも、当時の島の人たちの活気は、心に深く刻まれています。
島が元気になるために、企業ができること。

エンジニアリングという枠を超えて、私たちにできること。
島の暮らしがもっと便利に、もっと豊かになるために。
私たちは、この島々の未来を守り続けます。

島の人と一緒に生活を豊かにしていく、一緒に協力し支えていく、ということが前面に出ているビジョンではないでしょうか。

社長の橋本様は、米国製の大きなキャンピングカーを所有されており、その車で各地を巡られています。これまでは中四国地方が主でしたが、今後、



時間が取れるなら北海道を駆け巡ることが夢、と言われました。季節の爽やかな時期に北海道の美しいゴルフ場で豪快なショット、というのが絵になるのでは、と取材された有限会社はと印刷社長の金山様が言われていました。

取締役営業部長の藤原様は既に四国八十八箇所巡礼を2度にわたり行っておられます。長い時間を掛けてコッポツと巡られたということで3年かかったそうです。その藤原様が取材の終わりに「一会社で今現在、行っていることを維持発展させようとしても人手不足のため思うようにいかない、どうやって新しい人材を入れていくかが課題です」と言われました。人員確保はどの

因島のお店紹介

有限会社岡野美容室

本日は、田熊町の有限会社岡野美容室の岡野竜馬様をお訪ねし、昔から今に至る話しをお伺いさせて頂きました。

お店の付まいは「ザ 昭和」の雰囲気を感じ出し、地元の常連様には我が家のように落ち着く場になっているようです。

また、「岡野」ということで、最近ではポルノグラフィティファンつながりで、都会から因島に生まれ、岡野美容室で美容をされるお客様もいらっしゃるそうです。

「お客様の髪の質に合った髪にやさしいヘアスタイルの提案」を一番に考えておられます岡野様は、M3Dシステムというピコサイズの完熟ミネラル成分を髪の中に浸透させ、艶々でさらさらの取り扱い易い髪質にすることをお店の売りにされています。高校生の頃から長年通われてお客様もいらっしゃるそうで、広島県東部では、この技術を取り入れられている店も少ないそうです。



岡野様が若い頃はナイトラリーをされていたそうですが、今のご趣味は空ということで、2m近い大きなラジコンの飛行機やヘリコプター・ドローン等を所有され、笠岡のふれあい空港他の各地に足を運ばれ楽しんでおられます。



また、「アンダーグラウンド」というバンドを組まれ、岡野様は音響担当をされており、ホテルいんのしま、でライブもされるそうです。

「地域のお役に立てれば」という思いから田熊商工振興会の会長も引き受けておられます。「結婚し、店を引き継ぎ、子供を育てると、あつという間に61歳になりました」と言われましたが、「健康で穏やかに暮らしていることはありがたい、身体の動く限りは仕事を続けていきたい」と笑顔で話されました。



有限会社岡野美容室
〒722-2324 尾道市因島田熊町1086
営業時間 9:00～19:00
定休日 月曜日、第1・第3日曜日
TEL:0845-22-0698

因島のお店紹介

Mr. Vanilla

本日は、「ミスターヴァニラ」をお訪ねし、代表の羽田雅幸様に話しを伺わさせて頂きました。

羽田様は大阪のご出身ですが、お母様のご縁で高校生の頃から福山で過ごされ、18年前に松永でLibroを開業され、現在も営んでおられます。

本業が美容院の羽田様が因島でスイーツを始められた思いを今回聞かせていただきました。

羽田様のお菓子づくりのきっかけは、初めて自分でシュークリームを作られた時に喜びを感じ、「お菓子づくりってこんなに楽しいんだ」と感動され、たびたびケーキをつくられていたそうです。

そのことを知っておられた因島の知人から「因島で空き店舗があるのでそこでケーキ屋さんをされたら」との誘いがあったそうです。羽田様は普段から「チャンスがあればすぐ動けるように」と考えておられ、その方を含めた島の人の人柄の良さやあたたかい空気も感じられていたため「ここで店を出したい」と即決されました。店名の「ミスターヴァニラ」は、美味しいカスタードクリームをつくる友人の愛称からいただいたそうです。

羽田様はフルーツをのせたり、クリームの飾り付けを変えたりと様々な品をつくれますが、人気のお菓子はケーキのように見た目華やかなデコレーションシュークリームだそうです。

バターや他の材料の高騰で洋菓子にも厳しい時代ですが、「気軽に買えて、しっかり美味しい」をお店の基本と羽田様



は考えられているため、地元の方から手土産と言えはすぐに思い浮かぶ店であることを大事にしておられます。今は生菓子のみですが、焼菓子もつくり、インターネット通販にも挑戦していきたい、と話しておられました。

また、羽田様は因島郷心会の会員様でもある「お食事処あじさい」と、シュークリーム・ロールケーキを作られてコラボされているそうです。これからも島の活性化や地域の盛り上げにも貢献していきたい、とも話されました。

朝早くから夜遅くまで忙しい羽田様の楽しみは、1歳のゴールデンレトリバーと一緒にお店に通うことだそうです。お客様にも可愛がられ、毎週のドックトレーナー通いも楽しみのようでした。

皆様もシュークリーム・ロールケーキを食べにミスターヴァニラに行かれてみてはどうでしょうか。



Mr. Vanilla
〒722-2102 尾道市因島重井町1086
営業時間 11:00～17:30
不定休
Instagram: @MR.VANILLA.JP

業界もあたる難しい課題となっていることがここでも分かります。



内海エンジニアリング株式会社
〒722-2494
尾道市瀬戸田町沢226-6
TEL:0845-27-13390
FAX:0845-27-4041

クラウド蓄電池システムを先着で1セツトのみ左の特別価格でご提供

クラウド蓄電池システム
大容量 9.5kwh
特別価格!!
通常価格 200万円
↓
1セツトのみ
170万円(税込)
詳しく知りたい方は
こちらのQRコードから!

